



＊ ＊ 10月の予定 ＊ ＊

◎とね子育て支援センターの活動は、通常は文間保育園にて月～金曜日に行っています。  
(土・日曜日、祝日はお休みです。)  
※ワイワイサロンは、利根町保健福祉センターでの育児相談日です。  
※遊びに来る時は、各自飲み物を持参してください。

1	木	にこにこ広場
6	火	♣よちよち
7	水	誕生カード作り (11月生まれ)
8	木	にこにこ赤ちゃん
13	火	ワイワイサロン
15	木	★東文間保育園で遊ぼう
16	金	すっきりサロン
27	火	♥◆ねんね・赤ちゃん・マタニティさん
29	木	♠すくすくさんのにこにこ運動会

★10月15日(木) 午前10時～  
東文間保育園のお庭で遊ぼう  
☞雨天時は、支援センターで、遊びましょう。

♠10月29日(木) 午前10時～  
「すくすくさんのにこにこ運動会」  
場所：利根町生涯学習センター1F  
対象：すくすくさんの親子  
持物：各自水分、室内用上履き (子供はあれば)



新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、予定が変更となる場合があります。詳細については、お問い合わせください。

支援センターってどんなところ？

利根町在住の、未就園のお子さんと、その保護者を対象にさまざまな支援を行っています。  
現在は、子育て真っ最中の方向士の情報交換や、気分転換の場所、子どもたちのふれあい体験の場にもなっています。  
担当保育士とたわいのないおしゃべりをしたり、相談したりすることで、子育ての悩みも少しは軽減するのではないかと思います。  
何かのきっかけ作りになれば幸いです。



年齢別サークルの集い

午前9時30分～11時30分  
対象：未就園の親子  
年齢に合わせた(すくすく・よちよち・ねんね・赤ちゃん)活動。季節に合わせた製作や散歩、親子のふれあいタイム、保護者同士の情報交換、また保育士の絵本・紙芝居の読み聞かせ、その他歌ったり踊ったりさまざまな経験をすることができます。

年齢別サークルの対象年齢

♠すくすく 平成29年4月～平成30年3月生まれ  
♣よちよち 平成30年4月～平成31年3月生まれ  
♥ねんね 平成31年4月～令和元年12月生まれくらい  
◆赤ちゃん 令和2年1月くらい～  
※マタニティさんは、赤ちゃんの日やねんねの日に遊びに来てください。  
※遊びに来る際は各自飲み物をご持参ください。

にこにこ広場

午前9時30分～11時30分  
対象：未就園の親子  
みんなで挨拶をすませてから園庭および室内で好きな遊びを楽しんでください。(保育士による紙芝居などあり)

にこにこ赤ちゃん

午前9時30分～11時30分  
対象：ねんね・赤ちゃん  
マタニティさんもどうぞ  
室内でのんびり遊んだり、園庭をベビーカーでお散歩したりとご利用ください。

園庭開放日

月曜日～金曜日(祝日は除く)  
午前9時30分～11時30分  
午後3時～4時  
屋内も一部開放していますので、雨の日もどうぞ。  
■持参したベビーカーでお庭を散歩することができます。  
■お孫さんをみていらっしゃる祖父母の方もご利用ください。

出前保育

午前9時30分～11時30分  
対象：未就園の親子  
地域の公園や、町の公共施設に集まってみんなで楽しく遊ぶ日です。特に公園遊びは大人気。季節に合ったお花見や、どんぐり拾いなどもおすすめです。たくさんの方の参加をお待ちしています。

すっきりサロンへどうぞ

午前9時30分～11時30分  
○引っ越ししてきたばかりで、まだお友達がいない親子の方。  
○屋間お子さんやお孫さんと、2人きりで過ごされている方。  
○ちょっと話をしたい、話を聞いて欲しいという親子の方など、思い切って一度出掛けてみませんか？おしゃべりしてすっきりしてお帰りください。お待ちしております。

問い合わせ先 とね子育て支援センター (文間保育園内)  
☎68-3194  
開園日時 月～金曜日(祝日を除く午前8時～午後5時)  
※案内の手紙は役場子育て支援課・利根町保健福祉センターのお便りBOXにも入っています。また、町公式ホームページでもご覧いただけます。

9月は“認知症を知る月間”

【認知症とは】

誰にでも起こりうる脳の病気です。さまざまな原因により脳の神経細胞が破壊・減少し、もの忘れや認知機能の低下が起こることで、日常生活に支障をきたしている状態のことです。

【症状】

- ①中核症状  
記憶の障害、見当識の障害、理解や判断力の障害、感情表現の変化など
- ②周辺症状  
もの盗られ妄想、徘徊、睡眠障害、失禁、攻撃的な行動、暴力、幻覚、異食や過食、不安

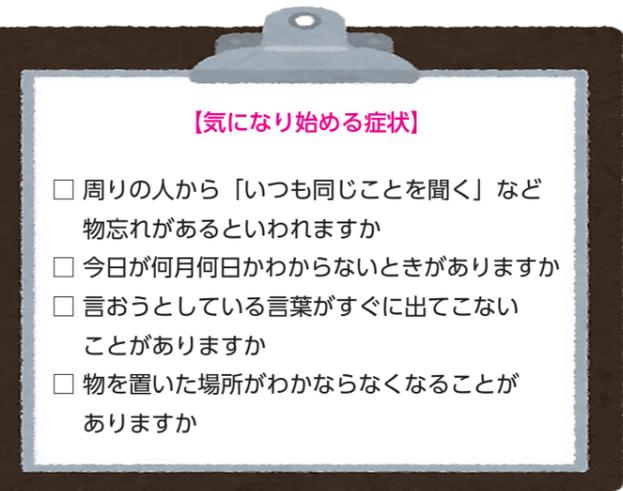
【もの忘れが気になり始めたら】

認知症は適切な対応をすることで進行が抑えられたり、症状が改善することがありますので、早期発見早期治療が大切になります。認知症を心配したら、「かかりつけ医」「地域包括支援センター」「利根町保健福祉センター」「認知症地域支援推進員」に相談をしましょう。  
一人で抱え込まないことが大切です。

居場所はどこに？

～認知症地域支援推進員つぶやき②⑤～

住み慣れた地域で暮らし続けていると、いろいろな人との接点が出てきます。  
そして、今の自分を振り返ると、仕事、家庭、趣味活動などいろいろなコミュニティでの接点の中で居場所があります。  
もの忘れが始まり、経験したことを新しい記憶から忘れ始めたとき、自分はどこにいるのが心地よいのだろう・・・そんなことを考えてみました。  
認知症という病気の多くはもの忘れから始まり、新しい記憶や経験から忘れてしまいます。忘れてしまうけど、すべてが突然できなくなるわけではありません。忘れて不安だけど、少しずつ忘れてできなくなっていることを、誰かが気にして



くれれば、手伝ってくれば、住み慣れた地域で暮らし続けられるなあと思っています。  
その時に、居心地の良い場所を作るために、誰かにとって居心地の良い場所であるために、元気な今から地域でのつながりを改めて考えようと思ったのです。

私たちはここにいます！  
(認知症地域支援推進員配置施設)  
○地域包括支援センター ○複合施設 響  
☎68-8941 ☎61-8500  
○居宅介護支援事業所  
介護老人保健施設 もえぎ野  
☎84-6081

問い合わせ先 地域包括支援センター ☎68-8941



6月下旬から再開されたフリフリ地区運動集会ですが、最近参加者が少ない傾向です。新型コロナウイルス感染症を警戒しているためでしょうが、長期にわたる外出自粛に伴う運動不足の結果、筋力の低下や持病の悪化、「うつ」状態に陥ることもあり、注意が必要です。しかし身体を動かすことは気持ちを前向きにし、元気を呼び起こします。フリフリ地区運動集会では、感染予防対策として、マスク着用と手洗い、手指消毒を徹底し、会場ではソーシャルディスタンスの確保、換気、消毒を行っています。  
筑波大学から新しく指導にいられた若い先生ともども、お待ちしております。

フリフリ地区運動集会予定			
場所	日程	開催日 (9月9日～10月末日の予定)	時間・持ち物
利根町文化センター	第1・3木曜日	9月17日、10月1日・15日	午前10時～11時 ・参加無料 ・飲み物、 室内運動靴持参
利根町民すこやか交流センター	第1・3火曜日	9月15日、10月6日・20日	
利根町生涯学習センター	第2・4水曜日	9月9日・23日、10月14日・28日	
講師 筑波大学 諏訪部先生・越智先生・桑水先生 ※福祉バス・ふれ愛タクシーをご利用ください			
問い合わせ先 利根町保健福祉センター ☎68-8291			

積極的にフリフリを！  
主権 利根フリフリクラブ